

令和4年度 取組方針 東部教育事務所

目標：チーム東部の推進～未来を担う子供たちのために～

☆重点的な取組

学習指導要領の内容が確実に実施されるとともに、第2期高知県教育大綱及び第3期高知県教育振興基本計画を踏まえ、適正な教育課程に基づいた教育実践により、計画に定めた期間においての各々の目標を達成する。

東部管内の小中学校において、組織的に課題に対応し、協働的に学び合い、各種データを基に教育の質を高めていくための取組が自立的・継続的に実施され、チーム学校が推進されるよう支援する。

「チーム学校の推進」のための支援

- 「全国学力・学習状況調査」「高知県学力定着状況調査」等の指標を「学校経営計画」の中に位置付け、PDCAサイクルに基づく学校経営が行われるよう、組織マネジメント力を強化する取組を支援する。
- チーム学校の基盤となる組織力の強化への支援。教員同士が学び合う仕組みを構築し、組織的な授業改善が推進されるよう、「組織力向上推進事業」「学力向上連絡協議会」等を通じて、各学校においてOJT機能が充実するよう支援する。
- チーム学校の推進による教育の質の向上への支援。「『高知の授業の未来を創る』推進プロジェクト事業」「英語教育強化プロジェクト事業」「情報教育推進リーダー養成事業」「中山間地域における特色ある学校づくり推進事業」「道徳教育協働推進プラン」「キャリア教育強化プラン」等の各種指定事業に対して重点的に支援する。また、「令和の日本型学校教育」の構築に向けたICTの活用については、子供たちの可能性を引き出すツールの1つとして1人1台端末を活用した授業づくりの取組等を支援する。
- 生徒指導上の諸課題への組織的な取組や規範意識・自尊感情など豊かな心を育むための取組等を支援する。

「厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実」への支援

- 基礎学力の定着と向上、学習習慣の定着や学ぶ意欲の向上を図るため、放課後の学習の場が充実するよう支援する。

「地域との連携・協働」を進める支援

- 全ての学校で地域と連携・協働する体制を構築するために、「地域学校協働本部」及び「コミュニティ・スクール」の設置促進と活動の充実が図られるよう支援する。
- 市町村教育委員会と連携・協働するため、東部管内教育長会や指導事務担当者会の改善と充実に努める。